



## インターネットバンキングサービスにおけるAWS（アマゾン ウェブ サービス）の導入および運用開始について

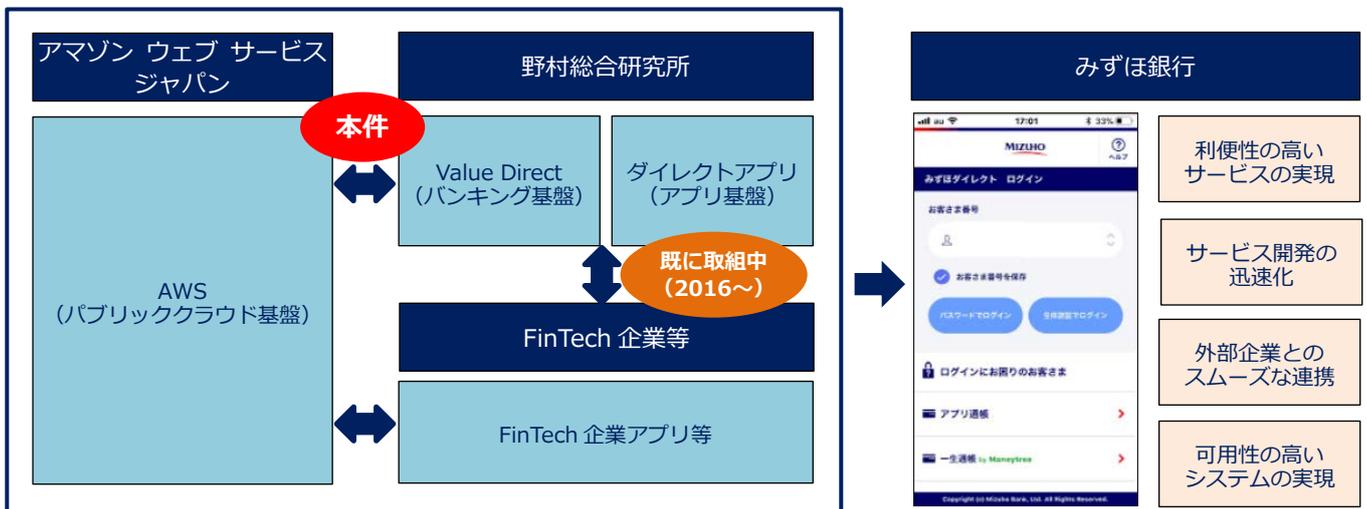
株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、株式会社野村総合研究所（代表取締役社長：此本臣吾）と連携し、みずほ銀行の個人向けスマートフォン向けバンキング「みずほダイレクトアプリ」において、アマゾン ウェブ サービス（以下、AWS）のパブリッククラウド基盤を導入し、このたび本格的に活用を開始しました。

非対面チャネル取引、キャッシュレス社会がさらに進展するなかで、個人のお客さま向けサービスの中核となるバンキングシステムにおいて、パブリッククラウドのサービスを本格的に導入し、活用を開始したことは国内の銀行では初の事例です。

2014年3月にみずほダイレクトアプリをサービス開始して以降、アプリを筆頭にスマートフォンを経由したバンキングのご利用が堅調に増加しています。今後も成長が見込まれるスマートフォンチャネルからのご利用に対し、AWSの導入によってシステムの稼働能力や拡張性を高めることで、より多くのお客さまにサービスを提供できます。

AWSはAmazon Web Services, Inc.が提供し、みずほダイレクトアプリの運用、AWSの導入は株式会社野村総合研究所が実施します。

### <サービス構成と狙い>



当行では、これまで、国内ではいち早く、みずほダイレクトアプリと外部のパブリッククラウドを利活用するFinTech企業などと積極的に連携を進めてきました。今後も、新しい技術やサービス、パブリッククラウド基盤、API等を活用し、自社サービスの強化や外部企業等との連携を通じて、オープンイノベーションを推進していきます。

以上